

休日の確保に向けて「建設現場における週休2日の取り組みモデル工事」試行（案）

■H29年度の取り組み

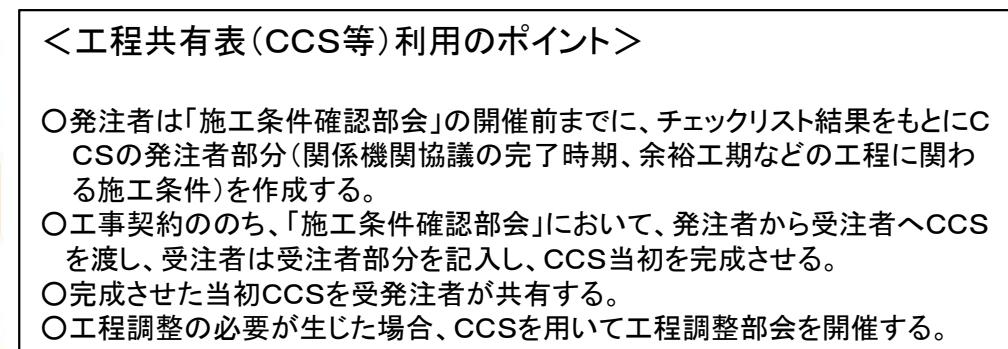
工事工程の受発注者間の共有		週休2日実施支援モデル工事	週休2日実施支援モデル工事 (工程共有強化型)
積算基準等に基づく ※工期算定支援システム活用を原則	工期設定	積算基準等に基づく ※工期算定支援システム活用を原則	同左
工期の設定根拠を特記仕様書で提示	入札段階	工期の設定根拠を特記仕様書で提示	同左
施工条件確認部会と工程調整部会の開催を原則化 ※ただし、受注者が開催を希望しない場合に限り、未開催を可とする	契約後段階	施工条件確認部会と工程調整部会を開催 ※モデル工事として希望した場合は開催必須 -----工程共有表(CCS等)に休日計画・実績を明記	同左 ※同左(開催、計画明記) 加えて、工程調整部会を1回/月以上開催
—	間接費の補正	達成(現場閉所・4週8休相当)できた場合に設計変更にて補正計上	同左
—	成績評価	達成できた場合に評価 未達成の場合でもペナルティ無し	同左

クリティカル工程共有表 (CCS) (例) 1000トンネル舗装工事

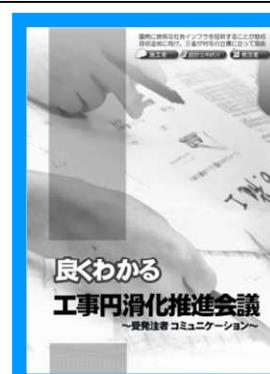
一般国道○○号 △△道路事業			受注者 発注者			(株)◇◇建設		当初工期 北陸地方整備局 ○○国道事務所	竣工工期 北陸地方整備局 ○○国道事務所
受注者	工種	種目	数量	単位	日当り施工量	実施工日数	所要日数	6月	7月
	準備工			1 式			40	10	20
	道路土工	路盤掘削	1,200 m ³		300	4	6	上1下1	
	舗装工	上層路盤 M-40	5,000 m ²		27'×7'2層	1,110	5	上1下1	
		C O 板 t=250mm 曲4-5-6-5-408B	4,900 m ²		27'×7'2層	222	22	上7下7	
		すり替工 (アスファルト舗装) (上: 表層、下: 基層)	65 m ²				0	上1下1	
	後片付け			1 式			20	10	20
共用	工事円滑化推進会議			連休2日 (現場閉所) の 計画と実施			「計画」欄に、現場閉所日を記載 (対応) 現場を閉所する日を塗りつぶす		
				照査結果検討部会 (工事連携会議)			「実施」欄に、現場閉所した日を記載 (対応) 現場を閉所した日を塗りつぶす		
				施工条件確認部会					
				工事・事業情報共有部会					
				工程調整部会					
				設計変更検討部会					
				条件明示検討部会					
発注者	1. 工程に影響を受ける他の工事			国道○○号4号勾引～下り下部工事			工期 H25.7.4～H27.3.28 発注者: ○○国道事務所 受注者: ○○組		
	先に発注された工事			国道○○号5号勾引～下り下部工事			← 工期 H26.5.4～H27.3.28 発注者: ○○国道事務所 受注者: ○○組		
	発注予定の工事			国道○○号7号橋梁下部工事			← 工期 H26.5.4～H27.3.28 発注者: ○○国道事務所 受注者: ○○組		
発注者	その他、関連する工事			○○○工事					
	2. 関係機関等との協議の結果、工程に影響を受ける内容								
	森林管理署との所管換え協議			協議成立日 ○/△					
発注者	その他								

※工事に含むまで適宜項目を追加の上、ご活用ください。

平成●年●月●日作成



※工程形式は、ネットワーク形式、バーチャート形式を問わない



北陸地方整備局 よくわかるQ&Aシリーズ

検索